

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ひ-

国立国際医療センター腎臓内科では、本センターで保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究を実施しています。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

[研究課題名] アフェレシス支援アプリの有用性評価に関する観察研究

[研究対象者]

2016年4月1日～2028年3月31日 までの間に、国立国際医療センターにてアフェレシス治療を受けられた方

[利用する診療情報等の項目と取得方法]

診療情報等：年齢、性別、アフェレシス療法に関連する臨床情報（対象疾患名、アフェレシス療法の実施目的、実施されたアフェレシス、モダリティの種類、治療回数、治療実施日）、治療条件設定に関する情報、体重、ヘマトクリット値、抗凝固薬の種類（使用されている場合）。カルテから上記に該当する情報を収集し利用します。

[利用の目的] （遺伝子解析研究： 無 ）

診療録から得られた患者背景および治療関連情報を用い、アプリが提示する治療条件計算結果および関連情報の妥当性・正確性を評価することを目的としております。

[研究実施期間] 研究の実施許可日より2029年3月31日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本機構倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用・提供する診療情報等から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱います。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：国立健康危機管理研究機構 理事長 国土 典宏

研究責任者：国立健康危機管理研究機構 腎臓内科 血液浄化療法室医長 片桐大輔

研究内容の問合せ担当者：国立健康危機管理研究機構 腎臓内科 血液浄化療法室医長 片桐大輔

電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日10時～15時）

作成日：2025年12月29日

第1.0版